新春号 (一社)神事協 よこはま

2016.1. No.5

海から見たベイブリッジの日の出

一般社団法人　神奈川県建築士事務所協会　横浜支部
http://www.kkj-yokohama1.jp
E-mail : yokohamashibu@kkj-yokohama1.jp

Contents

新春のごあいさつ…02
日事連全国大会…02
住まいみらい展…03
スポーツ大会…03
横浜市総合防災訓練…04
北ブロック活動紹介…04
横浜支部　会勢報告…04

新春のごあいさつ

支部長　小渡　佳代子

平成28年明けましておめでとうございます。行政をはじめ本会、関係団体の皆様、そして会員の皆様にご協力とご支援を賜りお礼申し上げます。

神事協横浜支部は実質的なスタートをきって4年目を迎える今年は、支部創設から40周年でもあり、設計事務所協会としてさらなる課題に取り組み、会員の業務支援となる協会としての魅力づくりに邁進していきたいと思っています。

昨年までを振り返ると、横浜支部自体の存在をまず横浜でアピール、行政との関係の構築、建築関連団体へのご挨拶と連携を進めてきました。本会の一角に拠点が定まり、事務局員を軸に総務が機能し、神事協は勿論、県下の他支部との連携を図りながら、「タイムリー・スピーディ・コンパクト・スマートそしてゆるやかに」を念頭に形が整ってきました。業務支援の活動軸は本会活動とリンクさせ、支部事業は横浜市と連携の「すまいのデザイン相談室」と市民向け「セミナーと提案展」地域支援事業も動いてきました。

一方、副会長として首都圏会議や関東ブロック会議に出席する機会は、建築設計を取り巻く厳しい現状を知る機会でもあり深刻と痛感しています。

横浜支部の短所はメリットと考え、長所を創出する。特に地区長さんはじめ役員の多くは、設計事務所に情熱をもって入会した会員でもあり、若さが大きな魅力となっています。ブロック制を機能させ、新たな時代に生き残る知恵を模索しながら、微力ではありますが、ベテランと若手が刺激し合い、多様な事務所の魅力やスキル、それぞれの経験を結集して未来の設計事務所協会へレールを繋げていきたいと思っています。会員の皆様ご支援ご協力をお願いして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

日事連全国大会に参加（10月16日（金）10～18時）

副支部長　古居　みつ子

多くの地域が東日本大震災の被災を受けた茨城で開催された第39回全国大会。支部からは支部長はじめ6名が参加しました。

テーマは「復興の歓び」。プログラムの表紙を飾る弘道館（国指定重要文化財。174年前に創設）の外観写真が目を引きます。スローガンの“「彰往考来」（しょうおうこうらい）のこころに学ぶ”と共に、歴史の重み・文化を礎に、新たな建築文化を創造する職業集団としての責務をアピールした大会でした。

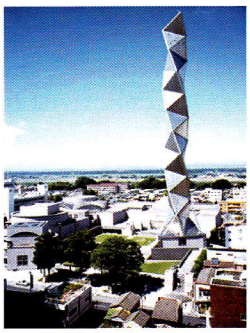
翌日は、大会冒頭の対談「弘道館の震災復旧事業に携わって――その過去・現在・未来を考える」に刺激を受けて、「弘道館」と「市制100周年記念（1990年）で建設された水戸芸術館」の新旧建物を見学しながら街歩きをしてきました。

弘道館は日本最大規模の藩校（江戸時代の総合大学）で、さすが御三家。現存建物は一部ですが、創建時は医学部・文館・天文台・調練場・馬場・武館等が配置された広大なもの。東日本大震災で被災し、3年に及ぶ復旧工事が実施されて昨年から公開再開。

芸術館は、磯崎新アトリエ設計。竣工当時話題をさらった100mの高さの塔を中心にコンサートホール、劇場、美術ギャラリーからなる市直営（財団法人）の複合施設で、都市の活性化への寄与を目標に、25年経過した今も色あせない国内外の多彩な企画が並ぶ施設。ちなみに現在の館長（二代目）は世界でご活躍・指揮者の小澤征爾氏で、観劇、コンサート鑑賞としてもおすすめです。

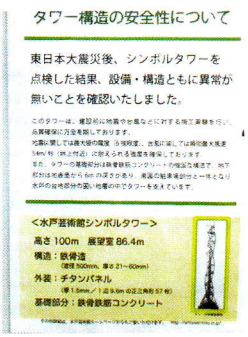
水戸市の歴史と風土、奥深さを実感した1日でした。

弘道館（正庁・至善堂）外観
東日本大震災後、3年の修復工事を経て昨年公開再開



水戸芸術館（1990年完成。HPより引用）

弘道館：震災復旧工事で見つかった木摺りの下張り文書（近代に修繕した名残り）



タワー構造の安全性について

東日本大震災後、シンボルタワーを点検した結果、設備・構造ともに異常が無いことを確認いたしました。

<水戸芸術館シンボルタワー>
高さ 100m　展望室 86.4m
構造：鉄骨造
外装：チタンパネル
基礎部分：鉄骨鉄筋コンクリート

被災無し：水戸芸術館のシンボルタワー

神奈川・横浜　住まいみらい展

副支部長　山口　英生

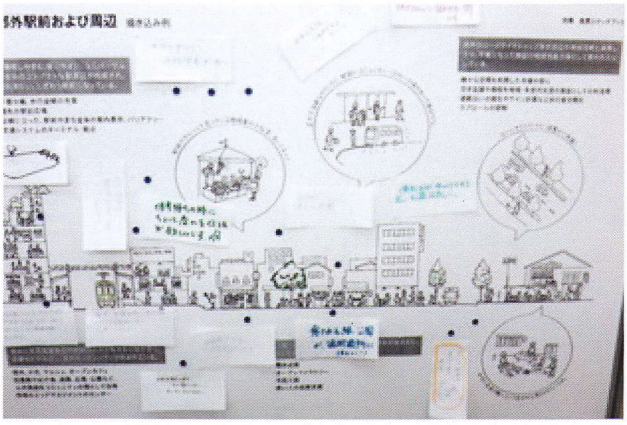
「神奈川・横浜 住まいみらい展」が、山下公園前の横浜産貿ホール マリネリアにて、10月17(土)・18日(日)の２日間で開催されました。

高円宮妃殿下によるテープカットは盛大で、参加56団体･企業、計4,800名のご来場、と盛況裡に終えることが出来ました。

当横浜支部は「無垢の木ワークショップ」（無垢の端材を活かしたモザイクタイルで模様付けするコースターや写真立て作り）と、壁に拡大掲示した白黒の『横浜都市デザインビジョン(横浜市)』を塗り絵してもらいながら“我がまちへの思い”や“日々の暮らしでの要望”を付箋（ふせん）に書いて貼ってもらう、というご家族連れ向けの２つの企画を行いました。いずれの企画も老若男女を問わず多数ご参加いただき、都市デザインビジョンもたくさんの付箋（ふせん）で彩られました。

ご参加いただいた方からは「木のいい匂いで思わず立ち止まるね」や「普段自分のまちの事など考えもしないが、この企画で改めて考える機会をもらって大変良かった」と大好評でした。

付箋（ふせん）の中身はというと“地元自慢”や“今は満足”と書かれたものも多く、ナイスアイデアも沢山ありました。デザインビジョン台紙はまだまだ余白が残っているので、引き続き使っていきたいです。両日お手伝いいただいた大勢の支部員の方、本当にお疲れさま、そして有難うございました。



スポーツ大会

副支部長　小澤　勝美

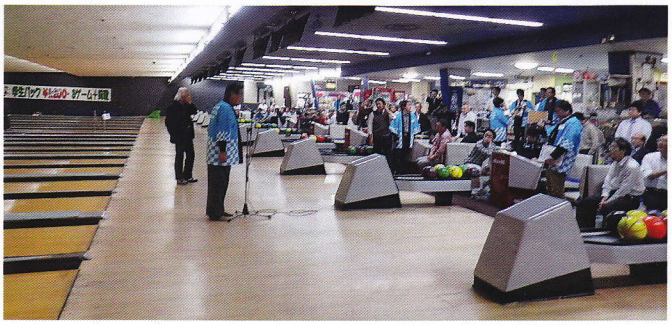
去る11月20日(金)、18:00より町田ボーリングセンターにて行われた。

総勢156名、プレーヤー120名の錚々たる大会である。小林会長よりの励ましと激励のご挨拶のスタートから始まり、事故もなく、さまざまな歓声が上がる1時間半の楽しいストレス発散の場となった。

参加者の皆さんは、学生時代の「昔とった杵柄」的な方が多く、昔はかなりの腕前の人も思い通りにならない人が多くみられた。私もその一人だが、30年以上のブランクでのその感覚は簡単には戻らない。ただ、1フレームで2～3投は過去を彷彿とさせる当りがある。快感だ。それを消し去るようなガーターや凡打の連発を笑いで吹き飛ばす余裕もできて、結構楽しい時間になったのは私だけではないだろう。

スポーツの後は楽しい宴だ。150人が居酒屋を占拠した圧倒的な風景である。それぞれのテーブルで乾杯が始まり、武勇伝やスコア―の確認等「ワイワイガヤガヤ」楽しい音が広がる。表彰や中締めの後、三々五々帰宅の路につく。２次会に行くもの、なかなかテーブルを立たないもの、別れがたく入り口を占拠するもの。2015年を締めくくる、一つの貴重な3時間であった。

皆様ご苦労様でした。また、有難うございました。



横浜市総合防災訓練

副支部長　梅原　義信

9月26日、山下公園にて横浜市総合防災訓練が開かれました。

これは市民の防災意識の高揚、地域防災力の向上及び関連機関の連帯強化を図ることを目的としたもので、40の機関、約3000人の参加があり、初期消火・救助・応急救護訓練をはじめ、10の訓練項目が行われました。

この中で、建築士事務所協会横浜支部には建築局防災課から応急危険度判定調査の実演として2名の参加協力の依頼があり、応急危険度判定士である星野修司さんと私が参加しました。

実演内容は、用意された4つの倒壊建物の一つを二人で担当し、周辺状況の確認、傾きの測定、調査票記入、判定ステッカーの貼付です。大勢の観客の中、応急危険度判定活動の告知は勿論、判定士の役割の重要性も伝えられたと感じました。

北ブロック活動紹介

北ブロック長　志村　孝次

本年度から横浜支部内の組織が、ブロック制となりました。これには、支部会員を5つに分けて、ブロックごとに自己研鑽や情報交換を重ね、お互いの強みを発揮していこう。という狙いがあります。

我が北ブロックも、その主旨から、昨年12月12日(土)に2部構成で活動を行いました。まず、近畿大学教授による、高気密住宅と健康をテーマにした講義を聴講し、その後、情報交換を兼ねて、地元飲食店にて親睦会を実施しました。

今回は、勉強会、懇親会とも参加人数は少なかったのですが、青葉、都筑、緑、港北区の各地区長が話し合って内容を決めて実現できたことが、とても有意義だったと思います。

今後は、更に会員の皆様にお役に立つような企画にしていきたいと思います。

ようこそ　■平成27年6月18日から12月1日までに入会された事務所の方々　　ブロック長さん・地区長さん新入会員です。宜しくお願い致します。

地区名	氏名	事務所	〒	住所
鶴見	仲亀　清進	㈱仲亀清進建築事務所	230-0073	横浜市鶴見区獅子ヶ谷1-11-1
鶴見	江田　浩忠	㈱エダキン一級建築士事務所	230-0001	横浜市鶴見区矢向1-1-112
鶴見	清水　勝	ナイスホーム㈱一級建築士事務所	230-8571	横浜市鶴見区鶴見中央4-33-1
西	金子　裕	一級建築士事務所SorA	220-0072	横浜市西区浅間町3-179-5
中	増田　成司	山木・増田総合事務所	231-0062	横浜市中区桜木町3-9　横浜平和と労働会館3階
中	川端　伸裕	リストマネジメント㈱一級建築士事務所	231-0015	浜市中区尾上町4-47　リスト関内ビル
中	池田　翼	協同組合カップ設計一級建築士事務所	231-0028	横浜市中区翁町2-8-6　東里ビル216
旭・泉・瀬谷	長尾　陽介	㈱東光管工　TOKO LIVING DESIGN　一級建築士事務所	241-0826	横浜市旭区東希望が丘189
青葉	大越　隆博	㈱都市建設システム一級建築士事務所	225-0015	横浜市青葉区荏田北1-6-8-101
都筑	秋山　芳美	㈱システムデザイン一級建築士事務所	224-0001	横浜市都筑区中川4-8-64
都筑	新野　薫	㈱新野プランニングオフィス	224-0006	横浜市都筑区茅田東3-4-1-112
戸塚・栄	金丸　健一	㈲金丸工務店二級建築士事務所	244-0814	横浜市戸塚区南舞岡2-20-15
戸塚・栄	小坂　充	㈱まるみハウス建築士事務所	244-0817	横浜市戸塚区吉田町1408-32
戸塚・栄	今泉　武志	㈱AIM設計一級建築士事務所	224-0805	横浜市戸塚区川上町88-17　マツキビル602

退会

地区名	事務所	氏名	地区名	事務所	氏名
西	㈱イセキ建築事務所	馬場　勘介	西	大和小田急建設㈱横浜支店一級建築士事務所	西川　昭次郎
旭・泉・瀬谷	竹内二級建築士事務所	竹内　俊雄	磯子・金沢	㈱芳枝建設一級建築士事務所	芳垣　成仁
西	㈲戸田設計	庄司　登	港北	一級建築士事務所小山将史建築設計事務所	小山　将史
中	AY設計室	小野　綾子	鶴見	㈱仲亀清進建築事務所	仲亀　清進
都筑	メイセイ二級建築士事務所	後藤　哲也	緑	輪工房	後藤かをり
戸塚・栄	高杉勉一級建築士事務所	高杉　勉	中	㈲浜田建築設計事務所	濱田　幸男

会勢報告　平成28年1月1日現在

鶴見	神奈川	西	中	南	港南	保土ヶ谷	旭・泉・瀬	磯・金	港北	緑	青葉	都筑	戸・栄	合計
21	25	25	47	15	13	6	18	14	22	8	12	14	25	265

発　行：平成28年1月新春号 (No.5)
発行人：小渡佳代子
発行所：一般社団法人
神奈川建築士事務所協会　横浜支部
〒231-0032
横浜市中区不老町3-12第3不二ビル2F
TEL.045-226-3551
FAX.045-226-3552
担当副支部長：梅原義信
広報情報委員：雨森隆子　白川正孝
堀池恒史
事　務　局：赤川ますみ